

いのち・とき・なかま

豊中五中
学校だより
H28(2016)年
6.6 発行

楽しかった・感動した 3年修学旅行

5月29日から長野県白馬方面へ2泊3日の修学旅行。「緑の中でふれあい、学び楽しもう in ながの」のスローガン通り、雄大な信州の大自然を満喫し、予定していたプログラムを全てやり遂げることができました。40人もの修学旅行委員が、何度も話し合いを繰り返し、準備を重ねてきた今回。63期生の持ち味が存分に発揮され、楽しく充実した旅行でした。

1日目。7時半にバスが出発。しっかりと準備したバスレクを楽しみながら、途中梓川SAで持参したお弁当を食べ、3時すぎに、長野市の村山健康スポーツセンターに到着しました。

今年の修学旅行では、一般の農家の家に泊めていただく民泊を初めて行いました。約4人ずつ、39軒の農家にお世話になり、りんご



の摘果、まき割り、野菜の種まき等、農作業や食事の用意等、様々な活動をさせていただきました。巡回していくと、笑顔で活動している姿があり、一生懸命作業

していたと、農家の方からお褒めの言葉がありました。

2日目の昼に元の場所に集合。閉会式では、挨拶の後、手作りのカーネーションをお礼に贈りました。別れるときには「帰たくない」「帰したくない」等、別れを惜しむ声、姿がたくさんありました。

芝生の公園で昼食をとって白馬村に移動。買い物タイムでは、信州限定のお菓子等、お土産を購入しました。

午後は姫川でラフティング。水着の上にウェットスーツを着て、マイクロバスで出発地点に移動。インストラクターの説明と注意を聞き、楽しくテンションをあげてゴムボートに乗り込みます。前夜の雨で、少し流れも早く、冷たい水に歓声や悲鳴？があがっていました。掛け声

を合わせてパドルをこぎ、ゴール地点へ。再びバスにのって岩岳の湯（風呂）で着替えた後、クラス毎に宿舎に入り、入館式を行いました。



夕食後は学年ミーティング。初めは中々意見が出ませんが、途中から色々な発言が続きました。クラスのこと、友達のこと、どうしたら全員が学校でともに過ごせるか、話し合いの進め方、自分の気持ち、わかってほしいこと等、…。旅行前にクラスで話し合っていたり、宿舎に戻って話し合いを続けたり、63期生一人一人がいろんな思いをもち、意見は異なっていますが、皆がクラスや仲間のことを、一生懸命考えていることが伝わってきました。「今後につながる」、とても有意義な時間でしたね。



そして3日目。最後のプログラムはEXアドベンチャーです。説明を受け、装具を付けて、地上約8mの樹上コースを、命綱をつけて渡っていきます。怖くて足がすくみます。「一步を踏み出す勇氣、助け合うこと」「3つの輪=話・輪・和を大切に」というリーダーの言葉が印象的でした。

また、地上では、仲間と協力して課題をクリアするローエレメントもあり、手をつないで助け合う笑顔の姿がありました。みんなとても楽しそうでした。

一度宿舎に戻って昼食。退館式ではメッセージを書いた手作りのプレゼント（折り紙）をお礼に渡しました。バスで高速をひたすら走り、SAで休憩をはさみながら、予定の7時すぎ無事に豊中へと帰ってきました。



暖冬で例年より雪が少なかった今年の信州。今回の修学旅行は、初めての民泊（農家泊）を成功させ、貴重な体験ができました。果物や野菜がどのように作られているか、作っている人の思いや苦勞にふれることができました。農家の方、ラフティングやEXのインストラクター、宿舎の方、先生、いろいろな人の話や指示をよく聞き、各プログラムを素直な気持ちで楽しんでいましたね。みんなの笑顔がとても素敵で、普段の生活とは違う表情を見せてくれる人がたくさんいました。友達への心遣い、学年のことを真剣に考え、発言し、振り返る。修学旅行委員をはじめ、みんなの準備とがんばりの成果が表れた充実の3日間でした。63期生らしさが随所に発揮されていたと思います。今回の経験をぜひ、今後の生活や活動につなげていきましょう。

6月10日には第1回実力テストがあります。気持ちを新たに取り組みたいものです。



1・2年学年方針 「良心伝心」・「安心できる学年」

～学年レク・湖畔学舎におきて～

1年生は初めてのテストも終え、生活もずいぶん慣れてきました。班活動も始まっています。65期の学年方針は【良心伝心】。以心伝心（言葉や文字を使わなくても心と心で通じ合うこと）という言葉から、話し合って作りました。思いやりや反省する心、助け合いやアドバイスができること、人の気持ちを考えること等々。いろんな「良い心」が伝わるような学年にしたいという思いが伝わってきますね。

心を伝え合うためには、お互いの事を知り合うことが大切です。隣の友達のことをもっと知り、地域のことを知る。65期の学年・仲間づくりのスタートとして、近くの轟木公園でミニフィールドワークと学年レクを6月17日に行います。学年作りの色々な取り組みが、これから始まっていきます。なお、校外学習は秋に実施予定です。

2年生はいよいよ今週6月8日・9日に滋賀県マキノ町・琵琶湖へ湖畔学舎にでかけます。湖畔委員や議員会、HRなどで、話し合いと準備を重ねてきました。一人一人の用意はできているでしょうか？

何より大事なことは、全員が安全に活動することです。先日の学年集会では、先生方から日常生活での注意や話がありました。多くの頑張りが見られる一方で、ふざけたり、危ない遊びや行動があります。1人1人では話がわかり反省できるけれど、集団になると繰り返してしまう。「これくらい、かまわないだろう」というラインが下がっていないか？「自分だけ、その時楽しければいい」「あの人に言っても仕方ない」になっていないだろうか？一人一人が意識して、お互いに声をかけ合っていくこと。好き（愛情）の反対は、無関心だ、……」そんな話がありましたね。

誰の心の中にも、頑張ろうという気持ちと、安易に流れる側面があります。頑張れない部分、不安な気持ち、不安定なところを理解し、助け合うのは学年の仲間です。

64期の学年目標は【安心できる学年】です。TPO（時、場所、場合）をわきまえ、互いに支えあって、安心・安全に湖畔学舎、そして日常生活を送りたいものです。湖畔学舎を成功させたいと、みんなが思っているはずですよ。

PTA 指名委員選出

次年度のPTA役員を選んでいただく指名委員会を例年より早く立ち上げるため、選出用紙（くじ）等、プリント類を配布しています。ご協力をよろしくお願いたします。



学校西側の通路にあじさいがきれいに咲いていました。そろそろ梅雨の季節です。